

文化を育み健やかで活力のあるまち 新高梁市誕生

数字で見る新「高梁市」

- **人口** 41,077人
(平成12年国勢調査)
県下で7番目の人口になりました。
- **面積** 547.01km²
県下で最大の面積になりました。
- **世帯数** 15,376世帯
(平成12年国勢調査)
県下で7番目の世帯数になりました。

● **医療施設数** 44施設
(平成13年岡山県衛生統計年報)
総社市と並んで、県下で6番目の施設数になりました。

● **市道延長** 1,367.2km
(平成12年度調べ)
およそ高梁～東京間を往復した距離と同じです。

● **小・中学生数** 3,008人
(平成15年度学校基本調査)
人口の約7.3%、年々減少しています。

● **高齢化率** 30.8%
(65歳以上人口の割合)
岡山県平均の20.2%を大きく上回っています。

● **農業産出額** 89.1億円
(平成13年度生産農業所得統計)
岡山県の約6.8%を占めます。

● **指定文化財** 212件
(平成15年度調べ)
新「高梁市」の貴重な財産です。



「活力と魅力のあるまちづくり」

まちづくり

5つの基本方針

これまで1市4町が取り組んできたまちづくりを、さらに発展させ5つの基本方針によって進めていきます。



「安心して健やかに暮らせるまちづくり」



「生活の質の向上を目指したまちづくり」



「住民主体のまちづくり」



「新しい文化の創造と人を育むまちづくり」

「平成の大合併」の岡山県トップを切って10月1日、高梁市、有漢町、成羽町、川上町、備中町による新しい「高梁市」がスタートしました。新市のエリアは、古くから歴史・文化圏、生活圏、商業圏などで一体性があり今後、「文化を育み健やかで活力のあるまち」を都市像に新たなまちづくりに取り組みます。